

横須賀ニュータウン湘南池上地区は低層住宅地区・共同住宅地区・沿道施設地区の 3 つの性格を持ち横須賀に新たな魅力を創りだす街として開発された地域です。

この新たに創りだされる街並みを構成する建物や工作物などの色彩が、周辺の自然の緑との対比が強すぎて違和感を感じさせることがないよう、横須賀ニュータウン湘南池上色彩景観形成地区に指定いたしました。

みなさんといっしょに隣り合う建物や自然環境との色彩のつながりを考えながら秩序ある色彩景観づくりをするために地区独自の色彩指針を定め建築行為を行う際に、その指針をもとに色彩について協議しながら秩序ある色彩景観を創っていきます。



必要な手続き →P01 参照

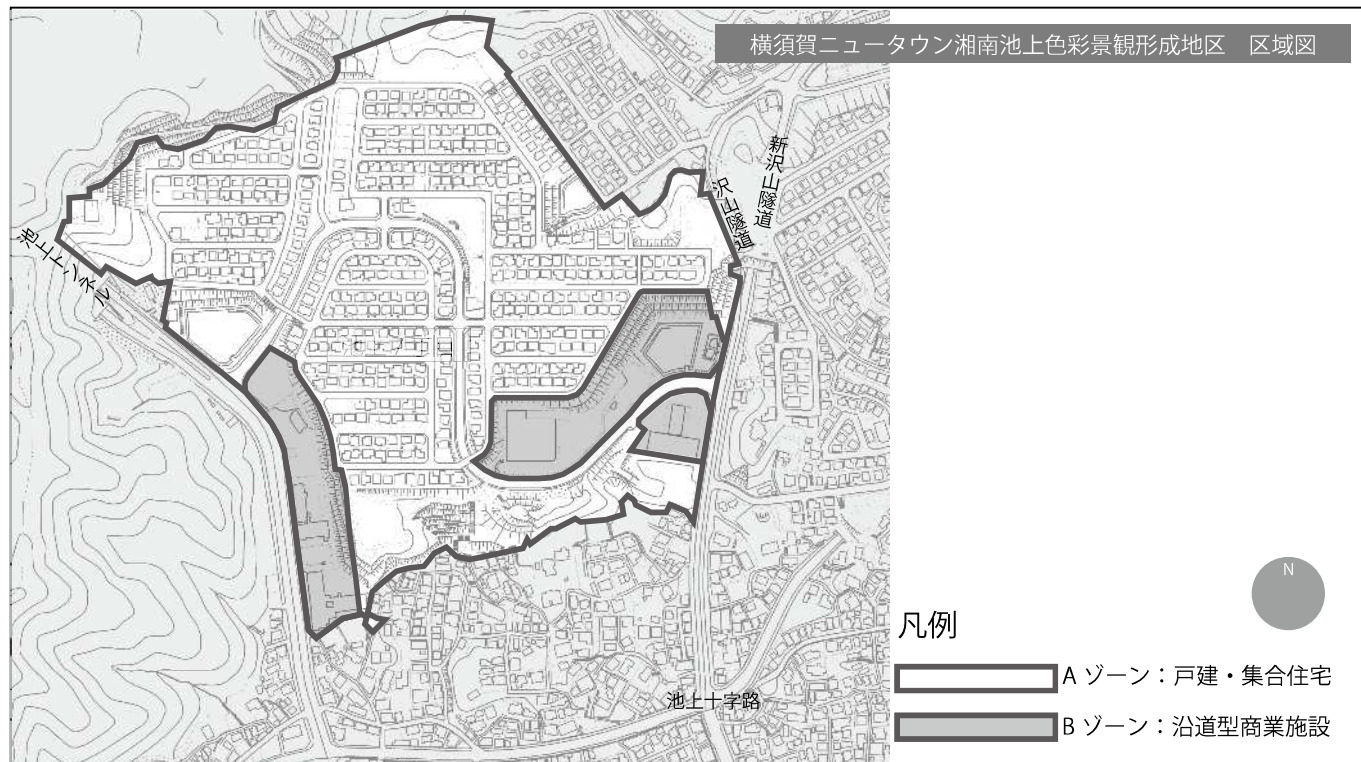
- 景観協議** 高さが 10m を超える建築物の建築行為等  
延べ面積が 1000 m<sup>2</sup> を超える建築物の建築行為等  
市が工事費の一部又は全部を助成する建築行為等
- 色彩協議** 上記以外の建築行為等（戸建住宅など）

1 地区の範囲

横須賀ニュータウン湘南池上色彩景観形成地区の範囲は

- 池上7丁目の一部

※下記の区域図のとおりです



2 地区の色彩指針 (表示はマンセル表色系を採用しています)

建築物の色彩は、隣接する建築物等や周辺環境と調和する落ちついたものとなるよう心がけましょう。

■色彩基準

ゾーンごとで使用できる色彩の範囲は次の通りです。

□Aゾーン

(屋根の色範囲)

色相	明度	彩度
Y R (黄赤)、Y (黄)	4.0 以下	2.0 以下
N (無彩)	4.0 以下	—

(外壁の色範囲)

色相	明度	彩度
Y R (黄赤)	4.0 ~ 9.0	4.0 以下
R (赤)、Y (黄)	4.0 ~ 9.0	2.0 以下
その他の色相	4.0 ~ 9.0	1.0 以下
N (無彩)	4.0 ~ 9.0	—

□Bゾーン

(屋根の色範囲)

色相	明度	彩度
Y R (黄赤)、Y (黄)	4.0 以下	2.0 以下
その他の色相	4.0 以下	1.0 以下
N (無彩)	4.0 以下	—

(外壁の色範囲)

色相	明度	彩度
Y R (黄赤)	4.0 ~ 9.0	4.0 以下
R (赤)、Y (黄)	4.0 ~ 9.0	2.0 以下
その他の色相	4.0 ~ 9.0	1.0 以下
N (無彩)	4.0 ~ 9.0	—

■色彩計画

景観における色彩計画とは周辺環境との色彩の調整をして美観性を高めることです。

屋根の色彩の考え方

強い日差しや風雨にさらされる屋根材は、堅牢な材料であると共に色彩も汚れや変色、退色に強いものが好ましく、屋根の機能上から彩度や明度の低い色彩を考えましょう。

外壁の色彩の考え方

周辺の自然環境と調和しやすい色彩を基本に、隣接する建物がお互いの色相や明度をそろえていくことで落ち着いた統一感のあるまちなみとなるよう外壁の基調色を考えましょう。

■色彩景観づくりの進め方

本市では、色彩景観に関する要綱を施行し市全域で行われる建築行為等の色彩計画について事前に、色彩協議もしくは景観協議をお願いしています。

当該地区では、みなさんと協働して策定した地域特性を考慮した独自の色彩指針をもとに協議を進めていきます。

コラム1 色彩調和の方法

色彩計画は、周辺環境の色彩を調べて、使われている色彩の特徴を把握し、調和する色彩を組み合わせることが基本となります。調和する色彩の組み合わせには次のようなものがあります。

※トーンとは  
三属性のうち、明度と彩度を組み合わせたものをトーンと呼びます。明るさや鮮やかさが似ている色彩は色相が異なっても強弱や濃淡などの印象がほぼ共通してきます。

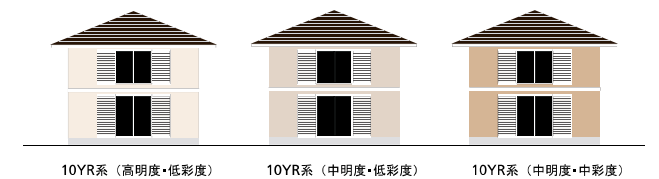
●よく似た色彩を使った街並み

建物の色を色相・明度・彩度が、類似する色彩(類似色)でまとめた配色



●色相をそろえてトーンに変化をつけた街並み

建物の色を同一または類似する色相でそろえ、明度や彩度に変化を持たせた配色



●トーンをそろえて色相に変化をつけた街並み

建物の色を同一または類似するトーンでそろえ、色相に変化を持たせた配色

